お客様各位

鎌倉投信株式会社

2021年6月11日

ＫＰＩの公表について

当社では、 2017年に金融庁が策定・公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」をもとに、「『顧客本位の業務運営に関する原則』を実現するための社会の持続的発展に向けた取組方針」を独自に制定し、その取組状況を公表するとともに、成果指標 （以下：自主KPI）を公表します。
今後も、鎌倉投信らしい情報開示を目指し、検討を続けていきます。

また、2018年に、金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」（以下：共通KPI）を踏まえ、鎌倉投信における共通KPIの実績を公表します。

詳細は次ページ以降をご参照ください

目次

共通ＫＰＩ …Ｐ2

-運用損益別顧客比率

-投資期間別　損益状況分布（参考資料）

-コスト・リターン/リスク・リターン

自主ＫＰＩ …Ｐ7

-投資継続率（5年、10年）

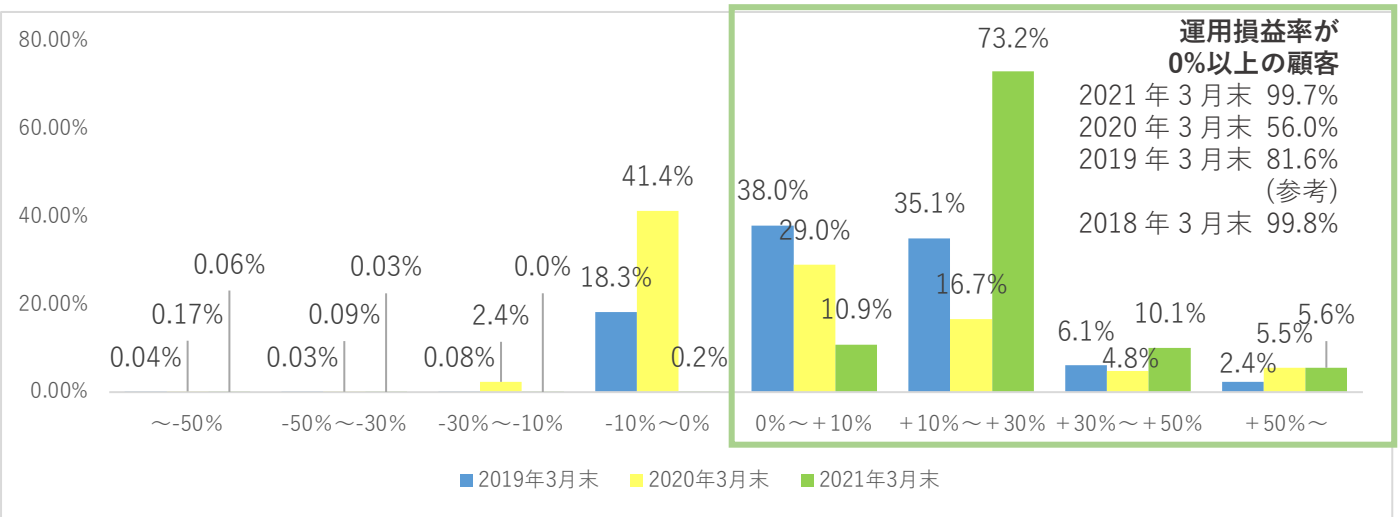
-積立利用率

共通ＫＰＩ

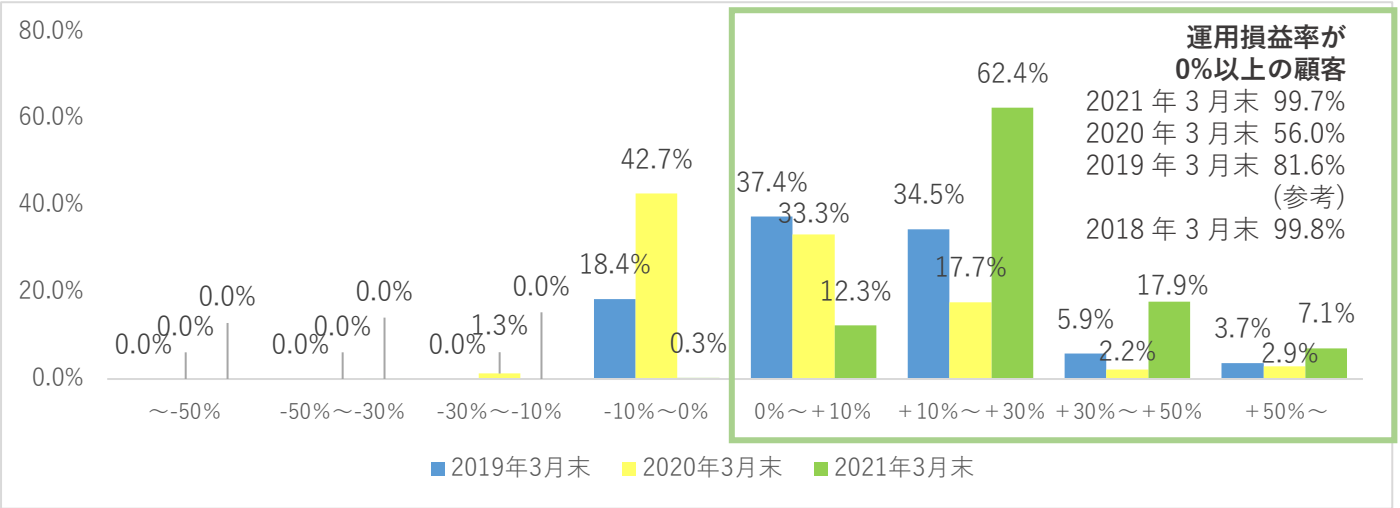
１）運用損益別顧客比率

運用損益別顧客比率について
【対象顧客】基準日時点に投資信託を保有している個人の顧客。ただし相続等により購入データの存在しない顧客は集計対象外。
【運用損益計算】共通 KPI の計算方式では、①運用損益＝（評価額＋受取額-投資額）÷評価額と計算しますが、当社では、より実態に近い計算方式として、②運用損益＝（評価額＋受取額-投資額）÷投資額も併せて公表し、参考資料などは、②を用いて計算します。
共通 KPI の詳細な定義・算出方法は金融庁ホームページをご参照下さい。
https://www.fsa.go.jp/news/30/sonota/20180629-3/02.pdf

≪計算方式①≫　運用損益＝　（評価額＋受取額-投資額）÷評価額



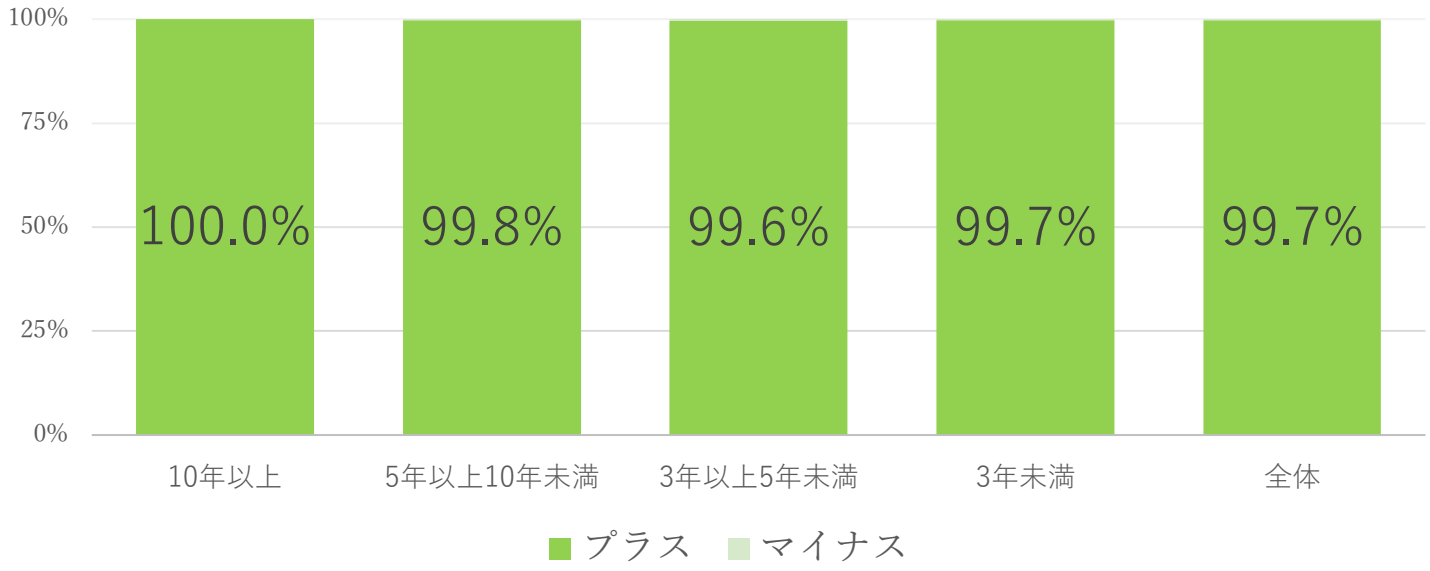
≪計算方式②≫　運用損益＝（評価額＋受取額-投資額）÷投資額



【参考資料】

基準日：2021 年 3 月末

≪投資期間別　損益状況分布≫



≪解説≫

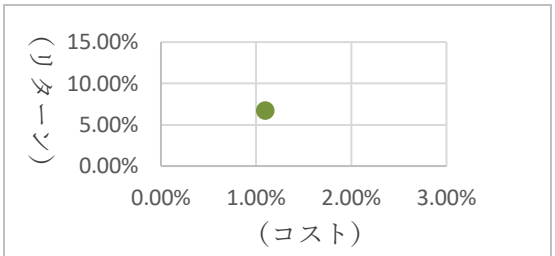
昨年（2020 年 3 月末）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による基準価額の変動により、損益がプラスの顧客の比率が一時的に 56.0%まで低下しましたが、その後の基準価額の戻りにより、今年（2021 年 3 月）は、損益がプラスの顧客の比率が 99.7%となりました。投資期間別に見ても、ほとんどのお客様の損益がプラスです。

2）投資信託の預り残高上位 20 銘柄※のコスト・リターン/リスク・リターン

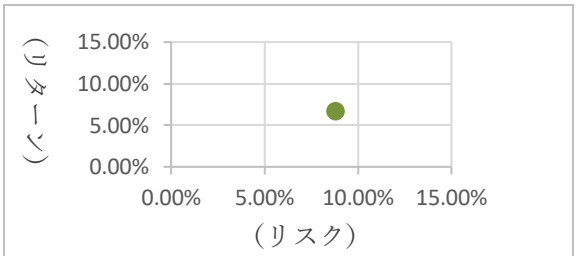
※当社販売銘柄は「結い 2101」1 銘柄のみ

共通 KPI の詳細な定義・算出方法は金融庁ホームページをご参照下さい。
https://www.fsa.go.jp/news/30/sonota/20180629-3/02.pdf

≪基準日：2021 年 3 月末≫

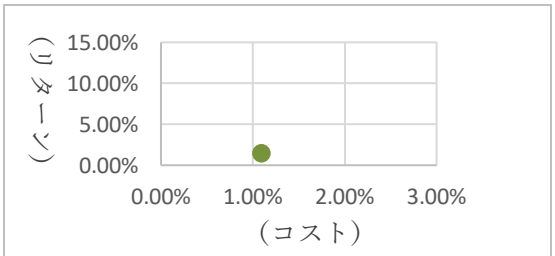


	年率コスト	年率リターン
● 共通 KPI（5 年）	1.10%	6.64%

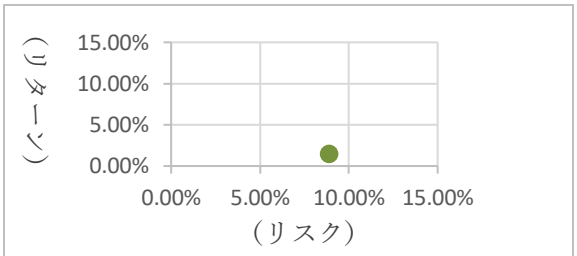


	年率リスク	年率リターン
● 共通 KPI（5 年）	8.84%	6.64%

≪基準日：2020 年 3 月末≫

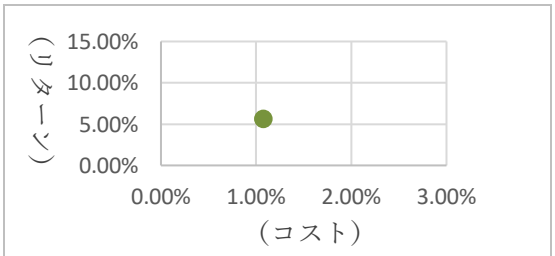


	年率コスト	年率リターン
● 共通 KPI（5 年）	1.10%	1.36%

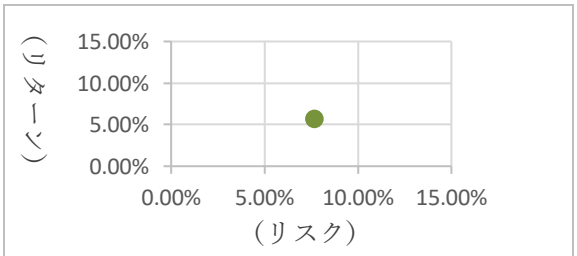


	年率リスク	年率リターン
● 共通 KPI（5 年）	8.92%	1.36%

≪基準日：2019 年 3 月末≫



	年率コスト	年率リターン
● 共通 KPI（5 年）	1.08%	5.58%



	年率リスク	年率リターン
● 共通 KPI（5 年）	7.70%	5.58%

【参考資料】

日次騰落率を用いて計算した数値を参考値として掲載します。

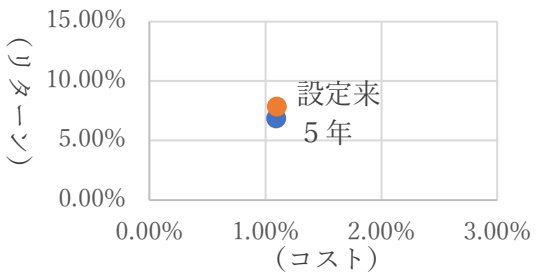
コスト・リターンについて

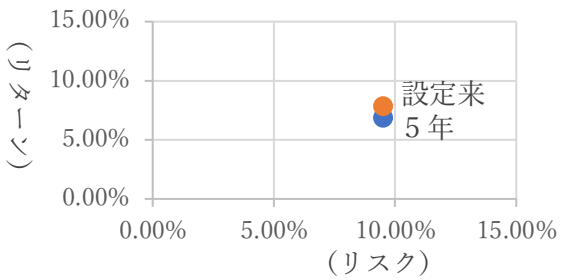
・年率コストの内訳は、信託報酬 1%（税別）　販売手数料 0%　です。
・年率リターンは、支払済み収益分配金（税引前）を再投資した場合の分配金込基準価額を使用しています。
・年率リターンとは、収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。

リスク・リターンについて

・支払済み収益分配金（税引前）を再投資した場合の分配金込基準価額を使用しています。
・年率リスクとは、収益分配金込基準価額の日次騰落率の 1 標準偏差を年率換算で表示したものです。
・年率リターンとは、収益分配金込基準価額の日次騰落率を年率換算で表示したものです。
・シャープレシオとは、年率リターンの値を年率リスクの値で除したものです。リスク 1 単位あたりのリターンの大きさを表し、一般的に、運用の効率性を測ることができるといわれています。

≪基準日：2021 年 3 月末≫



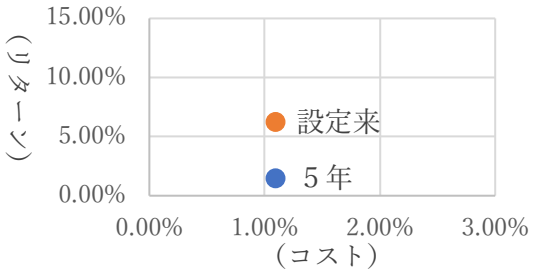


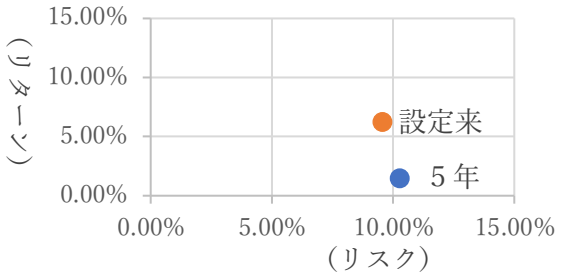
	年率コスト	年率リターン
5 年	1.10%	6.80%
設定来	1.10%	7.81%

※設定日：2010 年 3 月 29 日（期間 11 年）

	年率リスク	年率リターン	シャープレシオ
目標	10%以下	4%	0.4 以上
5 年	9.54%	6.80%	0.7
設定来	9.54%	7.81%	0.8

≪基準日：2020 年 3 月末≫



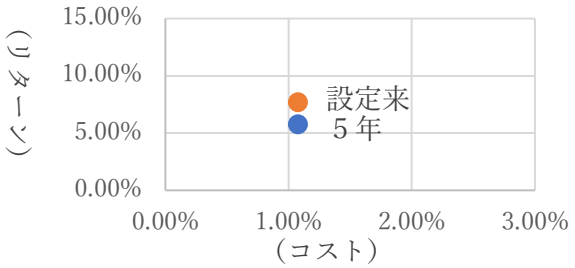


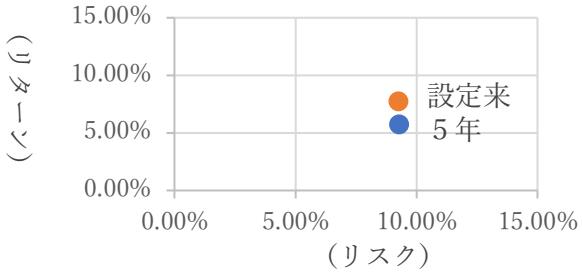
	年率コスト	年率リターン
5 年	1.10%	1.39%
設定来	1.10%	6.21%

※設定日：2010 年 3 月 29 日（期間 10 年）

	年率リスク	年率リターン	シャープレシオ
目標	10%以下	4%	0.4 以上
5 年	10.31%	1.39%	0.1
設定来	9.59%	6.21%	0.6

≪基準日：2019 年 3 月末≫





	年率コスト	年率リターン
5 年	1.08%	5.70%
設定来	1.08%	7.68%

※設定日：2010 年 3 月 29 日（期間 9 年）

	年率リスク	年率リターン	シャープレシオ
目標	10%以下	4%	0.4 以上
5 年	9.32%	5.70%	0.6
設定来	9.29%	7.68%	0.8

自主ＫＰＩ

基準日：2021 年 3 月末

1）　投資継続率※

５年　　：７３.９％
１０年　　：７５.０％

※（A）÷（B）：
（A）5 年（10 年）前に残高を保有していた顧客の内、基準日時点で残高を保有している顧客
（B）基準日から 5 年（10 年）前に残高を保有していた顧客数

2）　積立投資利用率※　　：５２.６％

※（A）÷（B）：
（A）定期定額購入を契約している顧客数　（B）顧客数

≪解説≫

1）投資継続率

当社が運用・販売する投資信託「結い 2101」は長い時間軸で、ゆっくりと安定した資産形成が目的の投資信託です。短期的にみると投資した資金の増減はありますが、投資先企業の業績の伸びに見合った収益率を目標に、価格変動を抑制しつつ長期的に安定した運用成果を目指しています。

こうした運用方針のもと、「結い 2101」に投資いただくお客様には、短期的な値動きや予想に基づいた投機的行動はせず、投資先のいい会社、鎌倉投信、受益者間の信頼関係のもと、長期目線で投資いただくことを推奨しています。

昨年は、新型コロナウイルスの感染症の影響により不安定な社会および株式市場でしたが、受益者の皆様が、基準価額の上下に一喜一憂することなく、投資方針の一貫性を保つことの重要性を積極的に発信するとともに、オンラインを通じた催しを積極的に開催し、受益者の皆様に安心して「結い 2101」に投資いただける環境づくりに努めました。

2）積立投資利用率

当社は、投資経験の浅い方や、株式市場の上下変動に一喜一憂せずに安心して投資を継続したい方、収入の一定割合を自動的に投資に回したい方向けの投資方法として、積立投資（定期定額購入サービスのご利用）を推奨しています。

鎌倉投信株式会社　鎌倉倶楽部
電話：　050-3536-3300
Mail：　contact@kamakuraim.jp